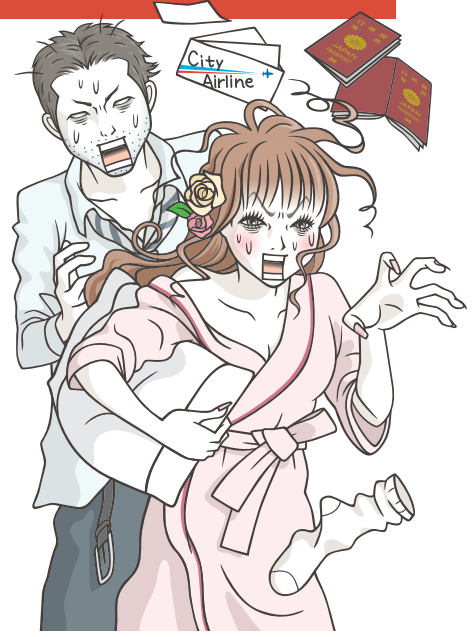


Lei wedding 編集部発
りりーの
Oh my God!な
Wedding



Profile ● 有泉・りりー
弱小出版社勤務の三十路編集者。結婚関係書籍を数多く手がけるも、自身の結婚には興味をもてないまま現在に至る。気がつけば「負け犬」呼ばわりされる現実に一念発起！現在「Lei wedding」で30代シングル結婚をまじめに？考えるエッセーを連載中。

“honeymoon、の言葉通り、とびきりスイートな旅行であるはずの、ハネムーン。しかし、甘いばかりで終わらないのが現実。今回は、ちょっぴり「イタイ」、エピソードをご紹介します。

第5回
「ハネムーン」巻

こんにちは。りりーです。秋ですねえ。旅行シーズンです。この前、出張で京都に行ったのですが、ホテルのロビーで、フルムーン旅行の夫婦につきまわり、何枚も写真を撮られました。そういえば私、旅先でカップルから、「写真撮ってくれますか」って、よくカメラを渡されるタイプです。三十路の一人旅の女、頼みやすいものなのでしょうか…。微妙な気がします。というわけで今回は、「Oh my God!」なハネムーンを取り上げます。



私たちは添乗員じゃない！

ハネムーンに、夫婦ともに、初めて訪れるというパリ旅行を選んだノリエさん(30歳)。「フランス語なんてわからないからパッケージツアーにしたの。いざ行ってみると、私たち以外のメンバーは全員60歳以上。飛行機の中で、おせんべいや、かりんとうが回ってきたんだから！フリータイムのときも、『若い二人についていけば間違いないだろう』と、ほぼ全員がくっついてきて、ウチのダンナは荷物まで持たされて添乗員状態。おまけに、ルーブル美術館では、オッサンの一人がギックリ腰になり、病院まで同行するハメに。

もうグッタリな旅行だったけれど、お年寄りに親

切だというダンナの意外な一面を知ることができたので、良しとしますかね」

——旅は道連れ。ゆっくり鑑賞できなかったルーブルの絵は、フルムーンまで取っておきましょう。

超高級ホテルも爆睡するだけ

ハネムーンの直前がOh! My God!だったわ、というの、マズミさん(26歳)。披露宴の翌朝に成田から飛び立つため、空港近くのホテルに前泊する予定を立てたのですが…。

「一応、夫婦初めての夜(きゃ!)」ってことで、ビジネスホテルを取ればいいものを、前泊にもかかわらず、超高級ホテルのスイートを予約。

だけど、披露宴の三次会が終わったのが午前3時。二人とも泥酔し、キングサイズのベッドに倒れこむやいなや爆睡…。翌朝は、当然寝坊するでしょ。ラグジュアリーなルームサービスの朝食はおろか、コーヒー一杯すら飲めずに、猛ダッシュで空港へ。集合時間にも遅刻して、旅行中、同じツアーの人からは要注意人物扱いされちゃいました…」

——どんなホテルも、寝ちゃえば一緒…。でも、夫婦で寝坊したのなら、けんかにもならないし(笑)こちらも良しといたしましょ。



無料 & 送料も不要!

ブライダルマガジン
レイ ウエディング
毎月15日発行

Lei weddingは、ホテル・式場やドレス、ジュエリー、新生活準備まで、結婚準備に役立つ情報が満載のフリーマガジン。登録すれば、最長1年間12回、自宅に無料送付します。

申し込みはカンタン!
パソコン&携帯電話から
<http://lei.ne.jp> 阪神版申し込みフォームへGO!
携帯電話から空メール
dm@lei.ne.jp URLが送信されます。

※ドメイン指定受信等の制限がかけられている場合、返信が届かない場合があります。右記コードは、携帯電話の機種によっては、読み取り利用できない場合があります。



問い合わせ ☎0120(08)4116
* サンケイリビング新聞社 Lei wedding 事務局